

衛星コンステレーション構築について

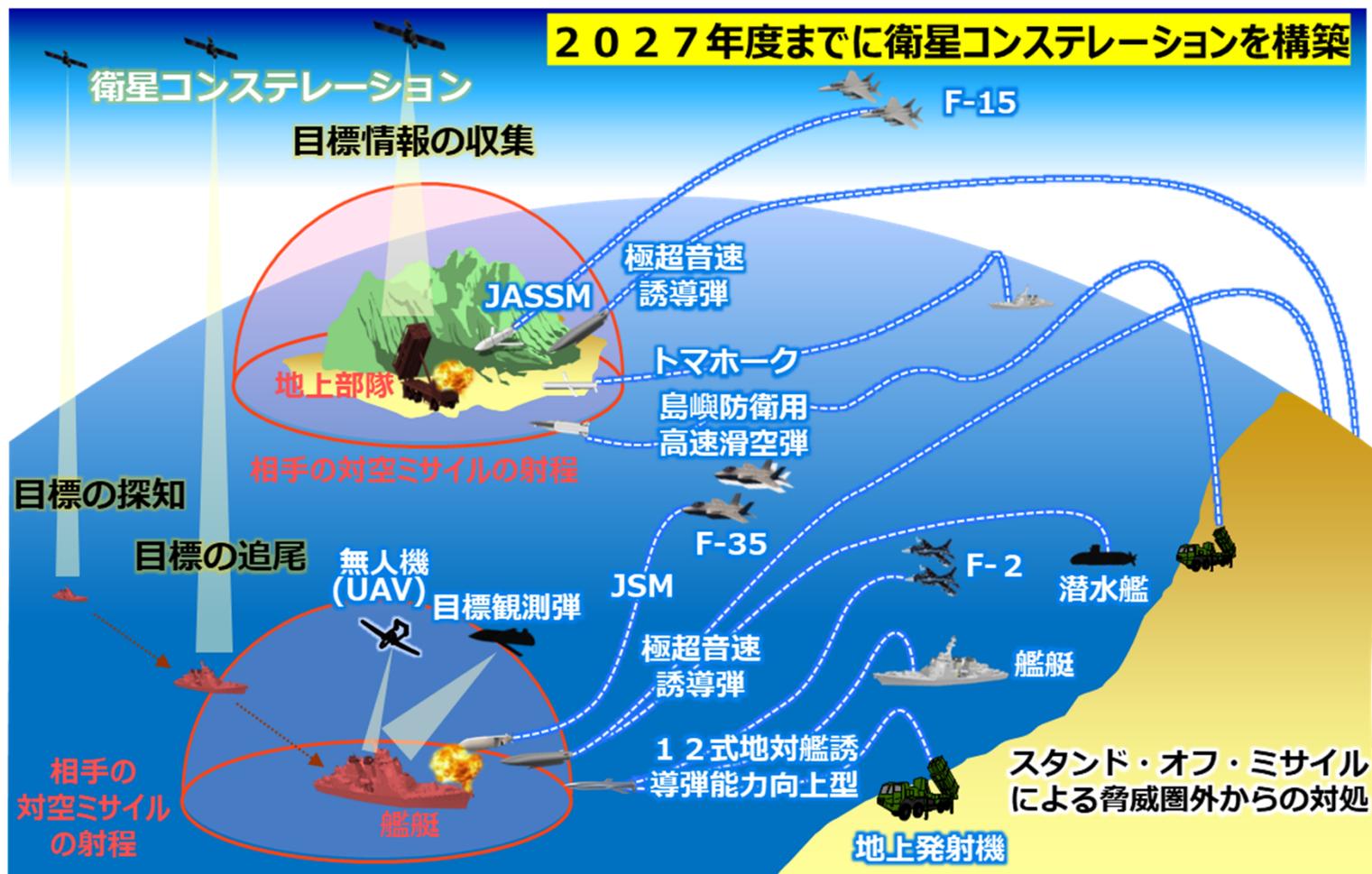
資料1-2

我が国周辺における軍事活動が活発化する中、防衛省としては、様々な手段を適切に活用し、隙のない情報収集体制を構築することが不可欠

特に、我が国に侵攻する部隊をその防空ミサイル等の脅威圏外から撃破するスタンド・オフ防衛能力の実効性を確保する観点からは、情報収集能力を抜本的に強化する必要



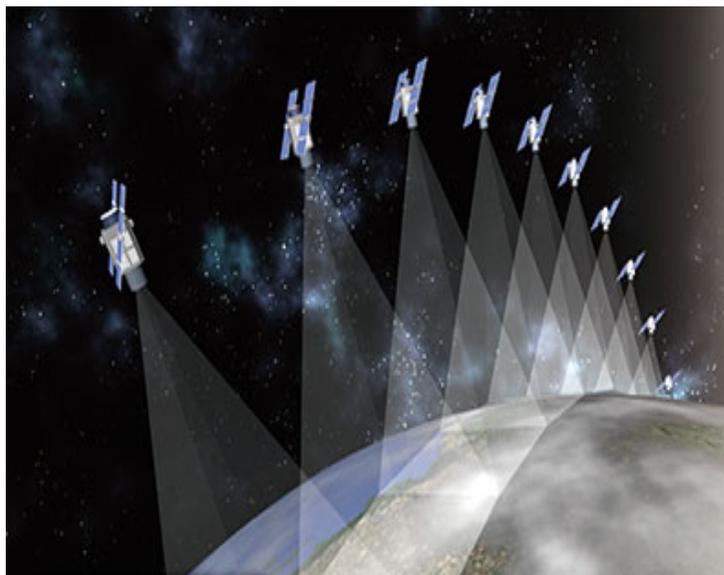
宇宙領域を活用した常時継続的な目標情報の探知・追尾能力の獲得を目的として、2027年度までに衛星コンステレーションを構築



衛星コンステレーションの構築

事業概要

- スタンド・オフ防衛能力の実効性確保に必要な目標の探知・追尾能力の獲得のため、令和7年度末から衛星コンステレーションの構築を開始（PFI方式）
- 民間に衛星を所有させ、それを活用することで事業費を抑制しつつ、防衛省優先の衛星コンステレーションとして構築・活用することで、長期安定的なサービスの確保を実現
 - ☞ 衛星コンステレーションとは一定の軌道上に多数の小型人工衛星を連携させて一体的に運用するシステムのこと
 - ☞ PFI (Private Finance Initiative)とは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う契約手法のこと



事業スキームの概要

■ 衛星の構成

衛星の性能等を踏まえ、SAR衛星を中心に光学衛星を組み合わせた構成

■ 事業方式・所有権

PFI方式（BOO方式）

衛星・地上施設は民間事業者保有させ、民間事業者のノウハウ等を活用し、運用・維持管理

■ 事業期間

衛星の寿命も考慮し、令和7年度から令和12年度までの6年間（準備期間1年+小型衛星の寿命5年）

年度	7	8	9	10	11	12	予算
線表							約2,832億円

衛星コンステレーションの整備・運営等事業民間事業者の選定について

衛星コンステレーションの整備・運営等事業について、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」（平成11年法律第117号）に基づき事業者の選定を行ってきたところ、令和7年12月24日、落札者が決定しましたのでお知らせします。

落札者：三菱電機株式会社を代表企業とするグループ

代表企業：三菱電機株式会社

構成員：スカパーJ S A T株式会社、三井物産株式会社

協力企業：株式会社Synspecitive、株式会社Q P S研究所、
株式会社アクセルスペース、三井物産エアロスペース株式会社

事業者：株式会社トライサット・コンステレーション

公共施設等の整備等の内容

- ・画像データ取得業務
- ・専用地上施設運用等業務
- ・全般管理業務

契約期間：令和8年2月19日から令和13年3月31日まで

契約金額：283,117,137,600円（税込）